

令和6年4月4日

令和6年 1学期始業式あいさつ

- みなさん、おはようございます。校長の都丸です。
- 本日から令和6年度がスタートします。コロナ禍の制限がなく4月からスタートできるのは、5年ぶりとなります。
- 今年度は、そうした制限なく学校生活を進められます。是非とも、他のことに気を取られず、存分に学習に集中し、学校行事には全力で取り組んでもらいたいと思います。
- 3年生は、進路選択が本格的になります。部活動に参加している人もいよいよ最終学年です。進路も、部活動も様々なことに、これまでの成果をしっかりと発揮してもらいたいと思います。
- 2年生は、修学旅行という大きな学校行事があります。何を学び、どのように今後につなげていくのか。そんなことを考えてもらいたいと思います。

- さて、今年は大きなスポーツの祭典であるオリンピック・パラリンピックが7月24日から9月8日までの期間にフランス・パリで行われます。ご存じでしょうか。
- 私は、スポーツが大好きです。スポーツをすることも好きですし、観ることも好きです。
- みなさんは、オリンピックに出場する選手は本当に素晴らしいですね。みなさんは、オリンピック選手をどのように思いますか。能力も高く、たゆまぬ努力をされていて、自分とはかけ離れていた人と考えていますか。
- もちろん、能力も高くてすごい人に間違いはありませんね。しかし、そのオリンピックやパラリンピックに出場する選手が、大きな目標にたどり着くまでには、誰しも最初の目標は小さなことだったと思います。
- 小さな目標の達成から自らの自信が少しずつ生まれ、オリンピックやパラリンピックという大きな目標にたどりついたのではないかと思います。
- オリンピックを見て、そんなところも意識してもらい、目標をしっかりと立てて取り組むことの必要性を感じてもらえると、私は嬉しいです。
- また。オリンピックには、オリンピック憲章というものがあります。開催する目的です。その中の一つには、国や地域を越え、いかなる差別をも伴うことなく、平和でよりよい世界をつくることに貢献すること、こんなことが、オリンピック憲章で掲げられています。私は、このオリンピック憲章の考え方が素晴らしいと感じており、スポーツは素晴らしいと思っています。
- 霧が丘高校もインクルーシブ教育実践推進校ですから、みなさんにもこうした考えに共感してもらえるといいなと思います。

- オリンピックの考え方に共感をもって、みなさん自身が、もっともっと「インクルーシブな学校づくり」に関わってもらいたいと思っています。何か、自分自身の、自分なりのインクルーシブな取組みを考えてもらいたいと思っています。
- 以前お話ししましたが、今年は甲辰（きのえたつ）の年、「新しいことを始めて成功する、いままで準備してきたことが形になる」という年です。しっかりと目標を持ち、インクルーシブな学校づくりにも取り組んでもらいたいと思います。今年度のみなさんの活躍に期待しています。